

水道施設の計画的な保守点検・維持管理のために 浮遊式TVカメラ調査



断水は面倒…

作業が危険…

点検の“困った”を解決しませんか？

浮遊式TVカメラを使えば 工業・農業用水、流域下水道等の水路トンネルの点検や
大地震後の緊急点検など、止水をせずに調査ができます。

＼点検をもっと手軽に！／

断水不要



水面自然流下タイプなので導水・
送水・配水を止めずに調査が
できます！利水ユーザーへの
影響がありません

安全性の確保



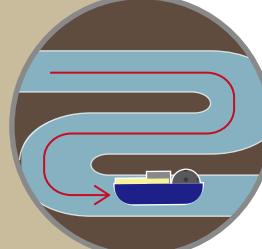
トンネル内の調査は浮遊式TVカメラのみ！作業に人が立ち入る必要がなく、安全性を確保した調査が可能です。

小型・軽量

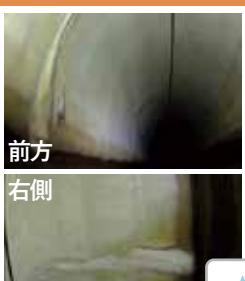


浮遊式TVカメラは、人力での運搬、投入・回収が可能なため、取扱いが容易です。

ケーブルレス



ケーブルレスで長距離トンネルや
急カーブにも柔軟に対応します。
ケーブルの長さを心配する必要が
ありません！



調査結果も一目でわかります！

前方・上部・左右の4方向を高精度の映像で撮影し
変状の抽出が可能です。施設の健全度評価や、今後の
維持管理計画に対応します。

※4方向カメラとは別に360度カメラを設置して撮影することも可能です。



UICコンサルタント

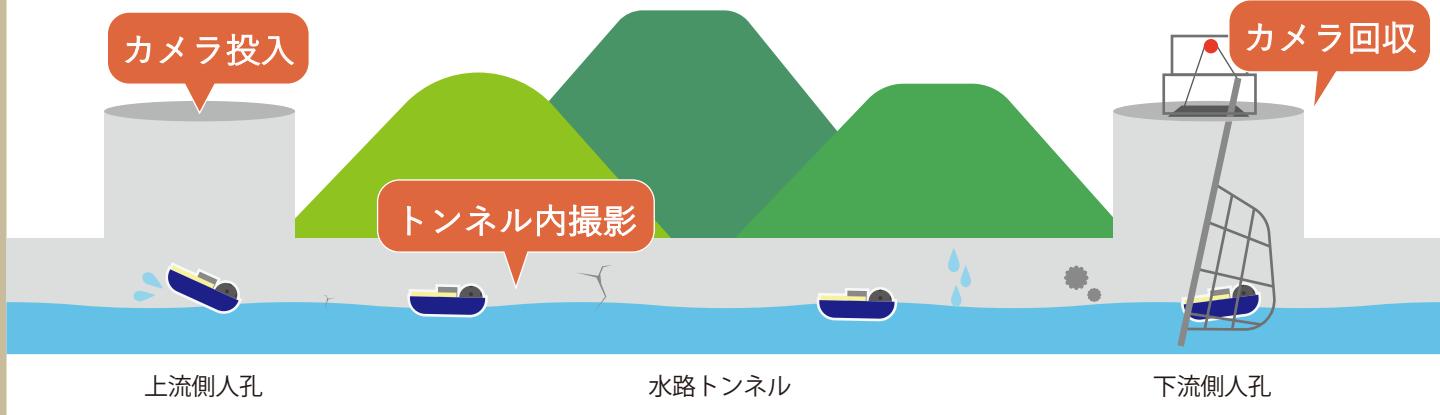
株式
会社

弊社は「長水路トンネル調査技術協会」の正会員です。

浮遊式TVカメラ調査で使用する「船型カメラ」は、同じく正会員である
復建調査設計㈱・岡三リピック㈱・㈱ゲット 3社の共同特許です。

調査方法

浮遊式TVカメラを水面に浮かべて流下させ 水路トンネル等施設内を撮影・記録します



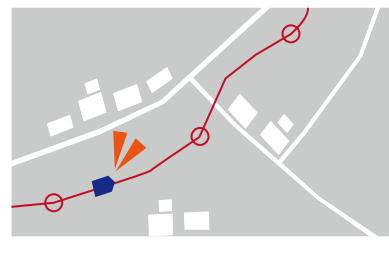
調査結果とその活用



前方・上部・左右の4方向を撮影します



変状を画面上で確認することができます



水路トンネル映像と平面図の同期も可能で
映像がどこを映しているのか一目瞭然！

早期発見

高精度な映像で、変状による
異常箇所の早期発見が可能

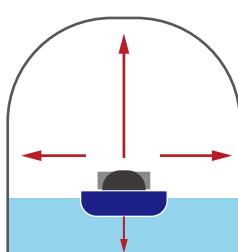
早期対応

調査結果に基づいて
次段階の詳細調査計画や
補修計画等に早期対応

施設の長期的な
維持管理が可能に！

調査仕様

対象とする水路トンネル



内空断面寸法	幅 1.0m × 高 1.0m～幅 4.0m × 高 4.0m (程度)
水深	0.3m 以上
水面～天井高さ	0.5m 以上
流速	0.1～2.5m/s (流速が大きくなる程撮影画質が低下します。)
調査延長	流速 1.0m/s の場合 調査延長約 12 km
調査範囲	水面より上 (気中部) のトンネル天井と側壁が主な撮影対象となります。

機材諸元



材質	SUS304 FRP アクリル
外寸法	幅約 0.5m 長さ約 0.9m 幅 0.35m
重量	約 30 kg
主要装備	TV カメラ (約 200 万画素) 4 台 バッテリー LED 照明器 (6 本) データロガー